

# 令和5年第11回琴浦町教育委員会

## 会議の概要

日時 令和5年10月24日(火)13:30~14:50  
場所 まなびタウンとうはく3階 第1会議室  
出席委員 森田澄恵委員、高力和美委員、黒松悟司委員、新田朗尚委員、  
河原裕司教育長  
説明等のため出席した者 桑本教育総務課長兼学校給食センター長、山根社会教育課長  
三好人権・同和教育課長、谷岡指導主事  
傍聴人 なし

## 日程

- 1 開会
- 2 議事録署名委員の指名 (森田澄恵委員、黒松悟司委員)
- 3 教育長あいさつ
- 4 各課報告
- 5 議事
- 6 報告事項  
報告第6号 令和5年度補正予算要求(10月補正)について
- 7 その他
  - ・義務教育学校に係る県外視察報告について
  - ・生徒指導報告について
  - ・琴浦町の地域づくりに係る研修会について
- 8 閉会

## 会議の要旨

(開会) 13:30  
令和5年第11回定例会を開会します。  
議事録署名委員を森田委員と黒松委員にお願いします。  
(教育長あいさつ) 資料参照

教育長 各課からの報告を教育総務課から順次お願いします。  
教育総務課長 (資料により報告)  
社会教育課長 (資料により報告)  
人権・同和教育課長 (資料により報告)  
教育長 質問はありませんか。  
教育委員 (なし)  
教育長 次に議事に移りますが、今回は議事がありませんので、報告事項に移ります。報告第6号 令和5年度補正予算要求(10月補正)について社会教育課長お願いします。  
社会教育課長 (資料により説明)  
教育長 質問はありませんか。  
教育委員 サッカー場が人工芝で整備することになったということですが、なぜ急に人工芝で整備することになったのですか？マイクロプラスチックの流出対策とはどのようなものですか？また、日本芝は他の公共施設での整備を検討す

社会教育課長

るとありますが、例えばどこがあげられますか？

臨時議会で提案され、急に決まったというような印象を受けられたかもしれませんが、このことについては平成31年の公共施設レビューで通年使用できるサッカー場に改善をという声があり、そこからずっと議論が重ねられ、議会の中ではどちらかといえば人工芝で整備するというような決議をとられたりしましたが、前体制時には日本芝で整備するという方針も示されてきました。しかしながら、現体制に変わったところで、いつまでも今の状態のままではいけないので、早急に整備をしないといけないという方針になりました。また、今取りかかれば、日本サッカー協会の有利な補助金も活用できる見込みがあるとのことから今回の決断に至りました。マイクロプラスチックの流出対策は周辺の水路にネットや緩衝材を設置する、また、コート周りに飛散防止の膜を張るなどの対策があります。この対策についても技術の進歩があるので、最新の対策ができるよう設計等で協議をしながら努めていきたいと考えています。

教育委員

日本芝の振興については学校の校庭、野球場などがあげられますが、具体的には決まっています。

経過については新聞等で知ってはいますが、西洋芝のことは検討にあがらなかったのですか？

社会教育課長

内部では検討にあがってはいましたが、琴浦町は日本芝の産地ということもあり、西洋芝の導入は難しいという判断になりました。

教育委員

サッカー場での通年利用を想定するスポーツは何がありますか？

社会教育課長

サッカー、グランドゴルフ、アーチェリー、タグラグビーなどを想定しています。日本芝の場合は激しいスポーツでは芝が傷むので冬季は使用を制限していますが、人工芝であれば使用が可能です。

教育長

スポーツ以外にも、イベントでの活用が計算できるかなと思います。つい先日はことうらサッカー大会が開催され多くの方が来られていました。定期的にこのような大会が開催されると交流人口の増加も期待できます。

教育委員

ケガすることなく利用できるようになればよいと思います。

教育長

他にありませんか。

教育委員

(なし)

教育長

その他事項に移ります。

教育総務課長

中学校の県駅伝大会で赤碕中男子が優勝しました。

町内小学校でインフルエンザが流行しています。

義務教育学校の視察として岡山市立山南学園に視察に行ってきました。

山南学園は中学校1つと小学校4校が合わさった学校です。元々あった中学校を増築するなどして整備されていました。いろいろな使い方ができるよう工夫された作りとなっていました。地域の人でも利用しやすいような造りになっており、気軽に集まりやすいような造りにもなっています。

義務教育学校のメリットは小学校1年生から中学校3年生までと一緒に学校生活を送ることがあります。

教育長

一緒に視察に行かれた2人の教育委員さんも感想等をお願いします。

教育委員

小中一体型の学校ということで、教員の数も抑えることになり、人件費が削減でき、その分の費用が他の部分にも回せるなど工夫された施設だと思

ました。教員同士の関係・協力が意識されており、この学校を見た印象としてはデメリットは見当たらなかったと思います。向こうの校長があえて言われていた6年生のリーダー意識が少し低下するという件についても、大きなマイナスでもなく、例えそれがあったとしても一体型の義務教育学校は良いと思いました。

教育委員

私も先ほどの委員さんと同じで良い印象しか受けませんでした。子どもにとって、とてもよい環境が整備されていると思いました。小学校がなくなってしまうという寂しい思いよりも、こんないいところに通えるんだというプラスのイメージで学校に通える環境があるということがすばらしいと思いました。一番すごいことだと思ったのは、学校統合といえば小さな学校が大きな学校に吸収されてしまう感覚を持ってしまうため、地域から学校がなくなってしまうのは嫌だというような考えになってしまうのですが、今回の統合するきっかけはその地域の人からの声が始まりだったということを聞き、そのような発想を持たれる人がいるということがすばらしく羨ましいと思いました。琴浦町もいずれはそのような時期がくるかもしれません、統合することに対して悲観的なイメージを持たないことが大事だと思いました。義務教育学校は分離型ではなく一体型がよいと思いました。学校のあり方の検討にはじっくり話し合っただけで地域の思いを聞く期間を長くっていただければよいと思いました。

教育総務課長  
教育委員

視察に行かれなかった委員さんは何か聞いてみたいことはありませんか。どのくらいの規模の町の集まりですか？また、バスの送迎の方式はどのようなものですか？

教育長

バスはスクールバスを学校が用意されています。4ルート程度あり、家の前まで送迎されています。

教育総務課長  
教育長

学校の規模としては琴浦町の中学校区の児童生徒よりも少ない規模です。今回は岡山県浅口市の小中一貫校に行きます。

義務教育学校と小中一貫校の違いは、管理職の数が違います。小中一貫校は校長が2人、教頭も2人。義務教育学校は校長1人、副校長1人、教頭1人です。その分教諭が1人配置されます。また、義務教育学校は9年間で教育課程が自由に組めます。小中一貫校は小学校6年、中学校3年という縛りがあります。義務教育学校の場合、中学校の技術・家庭科の先生が小学校にも専科として入ることができることや小学校の先生が中学生の部活動を指導することもでき、教職員を自由に配置することにより負担軽減に繋げることができます。以上が義務教育学校と小中一貫校の主な違いです。

教育委員

山南学園の説明で教職員を少なくすることもできると聞きましたが、減らされた教員は働き場所がなくなることはないですか？

教育長  
谷岡指導主事  
社会教育課長

教員の数が足りないの、教員の働き場所がなくなることはありません。  
(生徒指導の報告)

琴浦町の地域づくりに係る研修会を10月17日にしたところですが、参加された教育委員の皆さまの意見や感想をお聞かせ願いませんか。

教育委員

感想です。参加された議員からも出ていましたが、まちづくりセンター化が必ず必要だという考えが一律には共有してもらえない。地域の実態があまりにも違うこともわかりました。結局、地域の状況、実態に則した形で時期

社会教育課長

が来るのを待つしかないかなと思いました。地域が廃れていくという危機感を持った地域の人たちはどんどん振興されていかれると思いますが、そうではない人たちに納得してもらうのは簡単ではないと思いました。また、管轄が文科省と総務省に分かれるということがよくわからなかったです。

教育委員

公民館は教育委員会の管轄であるので文科省、一方で地域協議会はまちづくり、地域づくりということで総務省が中心となっています。琴浦町の場合では企画政策課がまちづくり、公民館は教育委員会部局に分かれています。

教育委員

3つの協議会が立ち上がってそこは危機感をもっているというような発言が議員からありましたが、私は自分の住んでいるところもかなり危機感があると思っています。人口減、空き家問題、住民間の繋がり等、地域の課題は広がっていると思います。もっと本気で考えていかなければならないとあっという間に町内全体に広がっていってしまうと不安に思いました。

教育長

琴浦町の地域の中でも地域の色がいろいろなので、まちづくりセンター化が一本化できなかったのは仕方がないと思いました。人口減にしてもこれからどうなっていくのかという情報を皆に知ってもらうことが大事だということと、それをそれぞれが自分ごととして考えることがないといけないと思いました。

教育委員

全体を通してその他何かありますか？

教育長

(なし)

本日の委員会は以上で閉会とします。

(閉会) 14 : 50

令和5年第11回琴浦町教育委員会の内容を記録し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

署 名

署 名